第 61 回 全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会

2023 年 6 月 3 日(土)　埼玉県加須市・羽生市　利根川上流河川敷南側

主催：日本学生自転車競技連盟　共催：(公財)日本自転車競技連盟　(一社)埼玉県自転車競技連盟

協賛：(公社) 全国競輪施行者協議会　(一社) 日本競輪選手会　井上ゴム工業株式会社

株式会社パールイズミ　WIN AND WIN CO.,LTD(WIAWIS)

後援：国土交通省利根川上流河川事務所　加須市　加須市教育委員会　羽生市　羽生市教育委員会

Communiqué.02-1

2023 年 5 月 29 日

セフティ・マネージャー　中川敏彦

注意箇所について

・事前の現地調査や過去の大会で事故が起きた事例を基に注意を要すると思われることを注意喚起いたします。

・この注意喚起に載っていないことは注意の必要がない、ということではありません。レース前の試走を十分行いコースの状況・特性を把握のうえ、安全な大会運営をお願いいたします。

1．　片側 3.5mセンターラインはありますが中央分離帯のない全幅 7m道路です。前走チームを追抜く場合でもセンターラインを越えることは禁止です。対面で走るレース形態ですので注意ください。

2．　チームロードタイムトライアルの特性上、ＴＴハンドルの使用によるハンドル操作、前方不注意などによる蛇行、コース脱落、ハスには十分注意し集中して走行してください。
自転車走行の大原則である下を向くことなくしっかり前方を見て走行ください。

3．　コースは平坦に見えますが、通常は大型トラックが行き交う工事用道路のため、いたるところに凹凸があります。穴、亀裂、補修箇所などには十分注意ください。

4．　横断箇所には立哨員を配置していますが、細い脇道より人、自転車が間違えて入ってくることが過去にもありましたので前方注意は必須です。

5．　路面標示 140ｋｍ前後に立派なゲート（グレー＆黄）が数か所設置され、閉めたゲートを固定する穴がセンターライン付近にあります。また、マンホールは各所にありますので注意ください。

6．　復路の路面標示 142ｋｍ地点にマンホール前後に目印用の穴が 2 個あります。ゴムマットにて養生する予定です。（写真参照）

7．　折返しは 180 度のＵターンとなります。道幅は片道 3.5mで広いとは言えず、減速、コース取り、ＴＴハンドル操作、立ち上がりとテクニックと慣れが必要とされます。

8．　このコースは遮るものがないため自然現象の影響を受けやすいです。風向き、風力、暑さ、寒さ、雨天時の路面の滑りなど注意が必要です。雨の場合、かなり大きい水溜りが各所に出来てしまいます。また、かつては高温多湿で多数が熱中症になったこともあります。

レースの結果はホームページでも公開しています。 http://jicf.info/

第 61 回 全日本学生選手権チーム・ロード・タイムトライアル大会

2023 年 6 月 3 日(土)　埼玉県加須市・羽生市　利根川上流河川敷南側

主催：日本学生自転車競技連盟　共催：(公財)日本自転車競技連盟　(一社)埼玉県自転車競技連盟

協賛：(公社) 全国競輪施行者協議会　(一社) 日本競輪選手会　井上ゴム工業株式会社

株式会社パールイズミ　WIN AND WIN CO.,LTD(WIAWIS)

後援：国土交通省利根川上流河川事務所　加須市　加須市教育委員会　羽生市　羽生市教育委員会

Communiqué.02-2

レースの結果はホームページでも公開しています。 http://jicf.info/